

平成28年度関東倶楽部対抗栃木第3会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 15倶楽部・120名)

期日：5月24日(火)

場所：宇都宮カンツリークラブ 北・中コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(北コース)よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	遠山 光男	鷹	田村 次郎	那須小川	高安 伸也	芳賀	青木 秀樹	栃木ヶ丘
2	7:39	中村 一美	杉ノ郷	金子 博幸	メイフラワー	小島 春海	ゴールド佐野	小池 正造	レイクランド
3	7:48	大熊 章夫	広陵	梅澤 正男	鹿沼プレミア	辻 四郎	ディアレイク	真下 政夫	佐野
4	7:57	大貫 敬司	ロイヤル	橋本 和一	ゴールドデンレイクス	佐藤 友久	唐沢	西田 哲三	鷹
5	8:06	永井 孝之	芳賀	司代 正己	杉ノ郷	小島 徹	ゴールド佐野	小川 勉	広陵
6	8:15	寺澤 洋	ディアレイク	井伊 達朗	ロイヤル	中村 武雄	唐沢	樋山 儀男	那須小川
7	8:24	片柳 勇	栃木ヶ丘	池田 広三	メイフラワー	宮田 峰雄	レイクランド	岩崎 貞夫	鹿沼プレミア
8	8:33	石川 清己	佐野	国谷 賢吉	ゴールドデンレイクス	奥山 正	鷹	明下 雅美	栃木ヶ丘
9	8:42	金子 隆良	ゴールド佐野	本田 悟	鹿沼プレミア	塩井 健夫	ロイヤル	鈴木 盛生	那須小川
10	8:51	政岡 孝明	杉ノ郷	加藤 武雪	レイクランド	江連 秀樹	ディアレイク	矢吹 元良	ゴールドデンレイクス
11	9:00	生井 孝司	芳賀	川島 喜一	メイフラワー	小山 務	広陵	渋井 保夫	佐野
12	9:09	井尾 光義	唐沢	江原 義夫	鷹	鈴木 順雄	杉ノ郷	坂田 喜政	広陵
13	9:18	角野 守	ロイヤル	松村 茂	那須小川	野本 浩治	メイフラワー	平井 正行	鹿沼プレミア
14	9:27	武藤 未治	ゴールドデンレイクス	相田 喜久夫	芳賀	武井 仁	ゴールド佐野	古澤 章司	ディアレイク
15	9:36	麦倉 伊望	唐沢	山本 博美	栃木ヶ丘	前川 義文	レイクランド	藤井 恒雄	佐野

10番(中コース)よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
16	7:30	松本 光央	鷹	島田 賢一	メイフラワー	藤城 拓也	ディアレイク	角田 浩	那須小川
17	7:39	金子 隆	ゴールド佐野	野口 政夫	佐野	館野 章	芳賀	横須賀 可典	レイクランド
18	7:48	千葉 俊之	ロイヤル	鎌田 栄一	栃木ヶ丘	入江 史朗	広陵	染谷 功	ゴールドデンレイクス
19	7:57	高橋 収	杉ノ郷	矢口 敏男	鹿沼プレミア	亀井 隆	唐沢	金川 基晴	鷹
20	8:06	信太 秀巨	ゴールド佐野	手塚 高志	ロイヤル	君島 勇人	那須小川	海老原 実	レイクランド
21	8:15	高山 聡史	芳賀	小野 慶	ゴールドデンレイクス	遠藤 富士夫	広陵	新井 道夫	唐沢
22	8:24	笹原 雅樹	栃木ヶ丘	渡辺 正樹	鹿沼プレミア	伊藤 竜也	杉ノ郷	高村 敏行	ディアレイク
23	8:33	栗原 聖男	メイフラワー	難波 清	佐野	梶谷 卓矢	鷹	千代田 正司	レイクランド
24	8:42	川島 美則	唐沢	小口 渉	那須小川	川田 勲	広陵	望月 泰廣	芳賀
25	8:51	若林 徹	鹿沼プレミア	沼澤 秀樹	栃木ヶ丘	田嶋 英樹	ディアレイク	加藤 新一	杉ノ郷
26	9:00	遠藤 利也	佐野	勝俣 彰夫	メイフラワー	小畑 健史	ロイヤル	小川 悟	ゴールド佐野
27	9:09	滝沢 真澄	ゴールドデンレイクス	野口 正和	鷹	加藤 崇	広陵	小森 章弘	那須小川
28	9:18	花井 祐司	鹿沼プレミア	船越 秀人	芳賀	忍田 浩史	ディアレイク	生形 幸政	栃木ヶ丘
29	9:27	高橋 昌義	佐野	飯沼 歩	杉ノ郷	猿山 史朗	ロイヤル	宇野 晃二	メイフラワー
30	9:36	小林 聡夫	ゴールドデンレイクス	服部 信高	ゴールド佐野	千葉 孝	唐沢	菊田 茂	レイクランド

競技委員長 橋本泰子

平成 28 年度 関東倶楽部対抗栃木第 3 会場予選競技

開催日 : 5月 24 日(火)

開催コース : 宇都宮カンツリークラブ 北・中コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

- (a) パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
- (b) スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)
- (c) 4 番ホール右側の塚はプレー禁止の修理地とする。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

- (a) 排水溝
- (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
- (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
- (d) 道路に隣接するわだち(その道路の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

- (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。
- (b) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。
- (c) ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. 予備グリーン

予備グリーンはスルーザグリーンとする。

7. ホールとホール間の白杭

13 番と 14 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

8. 防球ネット

防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイント決めなければならない。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	351	491	145	394	375	395	189	511	390	3241
BクラスYards	351	491	145	441	375	395	189	539	390	3316
Par	4	5	3	4	4	4	3	5	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
353	351	149	488	183	337	396	510	426	3193	6434
353	351	149	488	220	337	426	510	426	3260	6576
4	4	3	5	3	4	4	5	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} 放送により通報する
険悪な気象状況による即時中断	:	
プレーの再開	:	

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 箱(200 球)を限度とする。

競技委員長 橋本泰子